

上野中だより

上野村立上野中学校 学校通信
第 19 号(文責:校長 五十嵐貴子)
令和 5 年 2 月 1 6 日発行



2度目の大雪は、土、日の暖かい気温のおかげで、すっかり融けてなくなりました。吹く風はまだ冷たいけれど、ひと雪ごとに、陽ざしがやわらかくなっている気がします。季節の節目ということで、2日の朝、みんなで豆まきをしました。怖い鬼が現れましたが、みんなで豆をまいて邪気を追い払い、福を招き入れました。3日は立春。

暦の上の春の到来です。



今週は、学校に高崎の梅の花が届きました。蛭梅(ろうばい)の花に替わって、真っ白の梅の花が、いい香りを漂わせています。

入学説明会

3日(金)には、小学校6年生と保護者の皆様、梯校長先生、中野先生をお迎えして、入学説明会を行いました。全校生徒による校歌合唱(ビデオ)を披露した後、中学校の生活や行事、部活動について、1年生が説明をしました。事前にもらった質問に答えたり、説明を聞いた後であがった

質問に答えたりと、頼もしい姿を見せてくれました。それまで、一番年下のかわいい1年生たち、と思っていましたが、いつの間にか立派に成長し頼もしくなっていました。堂々と発表した姿は、「自慢の上中生」の姿でした。部活動体験では、2年生も加わり、優しく指導する様子は、4月からの新しい上中を予感させるものでした。

6年生の皆さん、あと1カ月余りの小学校での生活を充実させ、元気に中学校に入学してきてください。楽しみに待っています。



3年生 入試に挑む！

私立高校の入試が終わり、3年生は、公立高校前期選抜に挑みました。これで全員が「受験」を体験したことになります。「思っていた以上に緊張した」「とにかく頑張った」と学校に帰ってきました。一つの通過点ではありますが、3年生にとっては最大の関門であり、初めての大勝負。一人一人、それぞれが自分の道を選び、挑戦しました。希望の道が拓けることを切に願います。



学校保健委員会

7日（火）には、第2回学校保健委員会を行いました。今回も、第1回に引き続き「自分の健康は自分で守ろう～目をアイソう！」を主テーマに、「大切な眠り」について考えました。睡眠の種類や環境、上中学生の睡眠の実態などをクイズで考えたり、



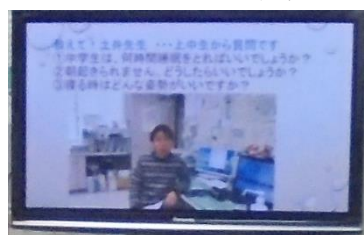
睡眠時間や睡眠の姿勢、朝、よく起きる方法などについて学校医の土肥先生にお話を聞いたりして、



生活を見直す意識や、新しい生活様式にそった健康の維持管理に関心をもってもらおうという目的で行いました。



学級ごとに活動しましたが、保健委員会の生徒たちが養護教諭と協力してすばらしい資料を作成してくれたので、興味深く学ぶことができました。



土肥先生には事前にご協力いただき、ビデオで参加していただきました。

成長期の中学生にとって、目も、睡眠も、食事も体力も、大人になってからの健康や活力ある生活を送るための、重要な要素です。生徒自身が、将来の自分のために、自分で自分の健康を守っていく力を身に付けてくれることを願っています。

授業もまとめの時期です。



3学期末を迎え、どの教科も復習の単元テストや1年のまとめが行われています。「明日も3つテストがある」なんていう声が聞こえてきます。真冬こそ、自分を鍛える時。厳しさに負けず、ベストを尽くして本当の力をつけてほしいと思います。

そんな中、昨日は体育で「剣道」をしました。先生のカッコいい姿を手本に、新聞紙を真っ二つに打ってみました。剣道や柔道は、心身を鍛錬し人間形成を目指す武道と言われています。体育では、武道の基本を学習し、同時に、相手を敬う気持ちや礼儀を表す所作も学んでいます。

竹刀をもって蹲踞（そんきょ）の姿勢になると、みんななかなかの剣士に見えます。「長い刀でも勝てる。短い刀でも勝てる。どんな条件でも、うまくいく道はきっとある」とは、宮本武蔵の言葉です。